

勉強をなささい！ 終わり！

・・・とは言っても、あまりにも簡単すぎるので少し説明します。

勉強というものは、100点をとる、いい点数を取ることが目標ではありません。高校受験や大学受験で、いい学校に合格することが目標でもありません。勉強は、人間が何百年何千年もかけて作ってきた文化を引き継ぐために行うものです。文化というのは、世の中の仕組みだったり、(暴力は許さないなど)人の考え方だったり、言葉、歌や絵、建物、車、新幹線、パソコン、スマホなど生活を便利にするものことです。学校で言うと、3月には、あの時の4・5年生が鼓笛隊を引き継ぎました。卒業式で6年生は「庭坂小学校の伝統を引き継ぎ、さらに素晴らしい学校にしてくれるものと確信しています」と在校生代表の5年生(今の6年生)に言って卒業していきました。それと同じことです。

この「文化を引き継ぐ」ということがなければ人類は進歩しません。自分より前に生きてきた人たちがやってきたこと、築き上げてきた文化をしっかりと引継ぎ『正しい知恵』を身に付けてほしいのです。毎年少しずつ確実に『正しい知恵』を身に付け、そして将来はコロナウィルスのような未知のウィルスにも負けない、能登半島地震のような地震も確実に予測し地震に負けない、暴力に頼らない、正しいことは何なのかを正しく判断し、一人一人の人間が幸せを感じることができる、やがては、そういう世の中を創る日本人として育ててほしいと願って、先生たちは毎日みんなに指導しているのです。

そのための『正しい知恵』は、勉強をしなければ身に付かないのです。『正しい知恵』のほかに、さらに『正しい想像力』を働かせて、命あるものを愛し、(学校では)隣の人、同じクラスの友達を大切にする人になってほしい。勉強して『正しい知恵や想像力』が身に付くと、やさしくなれます。「こんなことを言ったら、あるいはやったら、友達はこんな気持ちになるだろうな」と想像力を働かせて、相手のことをわかってあげられるからです。人間としてやさしくなるために、だから「勉強をなささい」と言ったわけです。

しかし、勉強という字。

勉・・・無理に力を出して励む

強・・・無理やり

という意味を持つ字です。このことから、勉強というものは、昔から人間にとってつらいものだったことが想像できますね。しかし、ここで、去年身に付けた「庭坂プライド」「リーダー・イン・ミー」の出番です。楽なことに流されてはいけません。

3月11日の集会で話したように、大災害にくじけそうになりながらも歯を食いしばって生きている、みんなと同じ年頃の人がいるということを、また、外国ですが、ミサイルや爆弾で自分の故郷や家、その国の文化を破壊され、命が脅かされながらも必死で立ち向かっている、みんなと同じ年頃の子どもたちがいるということを『正しく想像する』ことです。

最後に、もう一度繰り返します。

勉強をなささい！

そして、正しい知恵や想像力を身に付けた「やさしい庭坂っ子」に向けて、毎週木曜日夜7時のテレビ番組「プレバト」みたいに、「1ランク昇格！」いや「2ランク昇格！」を目指して頑張りましょう。

今度は本当に 終わり！